

2019年度 蛋白質研究所セミナー 採択一覧

課題番号	題 目	申 請 者 (○印は申請者代表者)	蛋白質研究所 担当研究室
1	化学によるタンパク質修飾の機能解明を目指して	○北條 裕信 (大阪大学) 末武 勲 (甲子園大学)	蛋白質有機化学研究室
2	がん研究の新機軸	○梶原 健太郎 (大阪大学) 間木 重行 (大阪大学) 大西 伸幸 (慶應義塾大学)	細胞システム研究室
3	液・液相分離の新たな展開へ向けて	○宗 正智 (大阪大学) 亀田 倫史 (産業技術総合研究所) 白木 賢太郎 (筑波大学) 後藤 祐児 (大阪大学)	蛋白質構造形成研究室
4	核超偏極法がもたらすNMR応用の新展開	○藤原 敏道 (大阪大学) 高橋 大樹 ((株)JEOL RESONANCE) 松本 陽 (大阪大学)	機能構造計測学研究室
5	SPring-8における蛋白質構造生物学研究の現状と将来	○沼本 修孝 (東京医科歯科大学) 梅名 泰史 (岡山大学) 山下 栄樹 (大阪大学) 中川 敦史 (大阪大学)	蛋白質結晶学研究室
6	感覚器研究イニシアティブ・シンポジウム「感覚と脳-基礎から社会実装へ」	○東原 和成 (東京大学) 栗原 俊英 (慶應義塾大学) 古川 貴久 (大阪大学)	分子発生学研究室
7	ゲノム編集技術とゲノム安定化の最前線	○篠原 彰 (大阪大学)	ゲノム-染色体機能研究室
8	精神疾患の分子・回路病態研究の最前線	○疋田 貴俊 (大阪大学) 林-高木 朗子 (群馬大学)	高次脳機能学研究室
9	細胞運命を決定する核空間制御	○加納 純子 (大阪大学) 大杉 美穂 (東京大学) 安原 徳子 (日本大学)	細胞核ネットワーク研究室
10	高度なNMR解析手法が拓く次世代の構造生物学研究 (仮)	○宮ノ入 洋平 (大阪大学) 竹内 恒 (産業技術総合研究所)	先端計測研究室
11	生体超分子構造解析ビームラインワークショップ	○中川 敦史 (大阪大学・蛋白質研究所・教授) 山下 栄樹 (大阪大学・蛋白質研究所・准教授)	超分子構造解析学研究室
12	アジア・オセアニアにおける構造生物学ネットワークの構築	○中川 敦史 (大阪大学) 栗栖 源嗣 (大阪大学)	超分子構造解析学研究室
13	翻訳のパラメトリック調節の理解に向けた新たな研究	○土居 雅夫 (京都大学) 原田 慶恵 (大阪大学)	蛋白質ナノ科学研究室
14	Cambridge Structural Database と Protein Data Bank に関する Workshop (仮)	○栗栖 源嗣 (大阪大学)	蛋白質結晶学研究室
15	蛋白質構造と機能の先端的解析に関するソウル大・蛋白研二国間シンポジウム	○藤原 敏道 (大阪大学) Lee Bong-Jin (ソウル国立大学)	機能構造計測学研究室